

大場 美慧 外国語学部 中国語学科 3年

東京都私立拓殖大学第一高等学校出身
2022.4 拓殖大学入学
2024.9 交換留学（中国）参加



上海交通大学徐匯キャンパス

国際感覚と専門性を磨いて

【研修参加動機について】

私が上海交通大学を志望した理由は、実践的なビジネス中国語の習得と、伝統衣装を通じた中国文化の深い理解を目指したからです。大学でビジネス中国語を学ぶ中で、実際の現場で使える言語能力を高めたいと考え、「経済貿易中国語」などの授業に魅力を感じました。同時に、衣装が持つ文化的背景を研究することで、中国の社会や価値観への理解を深めたいと思いました。

【研修先の紹介】

上海は、歴史的建造物が立ち並ぶ外灘と超高層ビルがそびえ立つ浦東新区が共存する、活気に満ちた国際都市です。街中では伝統と現代が融合した独特の文化を感じることができ、地下鉄網が発達しているため移動も大変便利でした。人々の生活リズムは速く、新しいものを積極的に取り入れる気風に強い刺激を受けました。

上海交通大学は1896年に創立された中国を代表する名門大学です。特に工学や経営学の分野で高い評価を得ており、広大で緑豊かなキャンパスには最新の施設が整えられています。学生数は約4万人と規模が大きく、中国全土から集まった優秀な学生や世界各国からの留学生と交流する機会に恵まれました。

大学の施設は非常に充実しています。図書館は静かで学習に集中できる環境が整っており、学内のインターネットも高速で安定していました。食堂では中国各地の多彩な料理を手頃な価格で味わうことができ、毎日の食事を通じて中国文化への理解を深めることができました。教室では最新の設備を活用した授業を受けることが

でき、学習効果を高めることができました。

【研修を通して得たことと、その成果を今後の学生生活や社会へどのように還元するか、について】

この留学で、私は「実践的な語学力」と「文化を理解する多角的な視点」という二つの大きな成果を得ました。ビジネス中国語の授業では、専門性の高い言語運用能力を身につけることができました。特に「商業中国語」や「高級金融中国語」などの授業では、拓殖大学で学んだ基礎の上に、実践的なビジネスシーンで通用する専門性を高めることができました。また、「漢字と文化」などの授業や博物館での現地調査を通じて、中国の文化と社会に対する理解を深め、研究テーマである伝統衣装への考察を発展させる貴重な機会となりました。現在、卒業論文『中国の伝統衣装と民族衣装』の取り組んでおりますが、留学中に収集した資料や現地での考察を最大限に活かし、質の高い研究成果を目指します。

将来の目標は、中国語を活かして日本と中国の架け橋となることです。具体的には、上海交通大学大学院への進学を計画しており、留学経験で得た学術的基盤をさらに発展させたいと考えております。大学院ではより専門的な研究を深め、将来は日中間の学術・文化交流に貢献できる人材となることを目指します。

この留学で養った国際感覚と専門性は、今後の研究活動やキャリア形成の礎となるものです。貴重な経験を今後の学生生活と社会に還元すべく、より一層努力してまいります。



見学課外授業で証券交易所



クラスメイトと外灘